

ゆるやかにつながる、人と街。

篠原園地のゆるやかな斜面に佇むように、
ずっと前からそこにあったように、
静かな街並みにふさわしい、みんなの集会所。

みんなの集会所には南側の道路からも北側の園路からも、
段差のない ゆるやかなスロープでつながる。

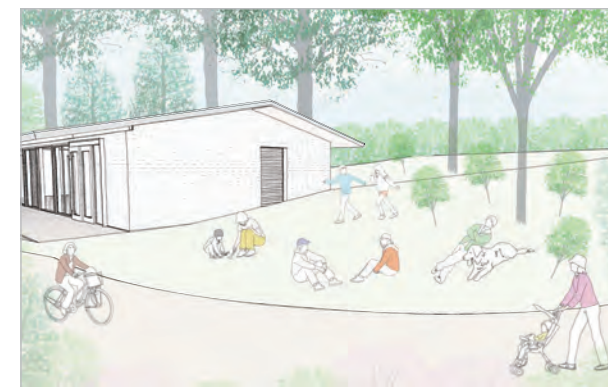
室内と屋外の間につくられる広縁、
移動空間としてのみでなく、
内外をゆるやかにつなぐ中間領域、緩衝帯。

広縁を介してつながる内と外、人と街。
ゆるやかにつながる内と外、人と街。

みんながつながる安心の街。



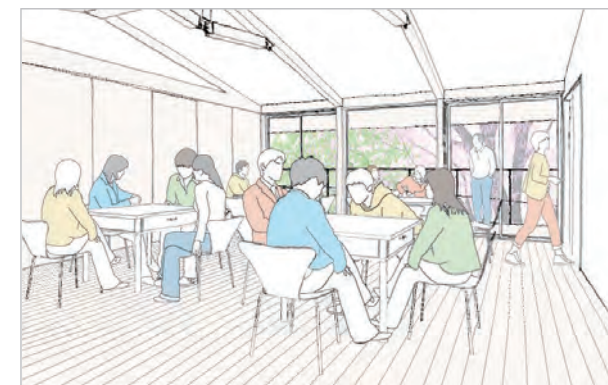
■ **スロープ イメージ**
道路と集会所を繋ぐゆるやかなスロープは建築基準法の敷地内通路として整備します。
段差のない経路で誰もが訪れやすい集会所とします。



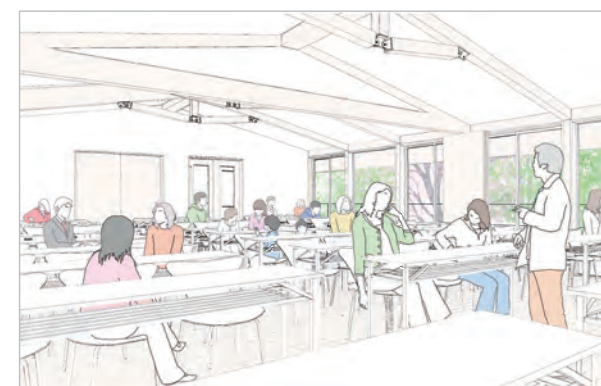
■ **西側 イメージ**
集会所北側をゆるやかに下る園路と、広縁の西端を、段差なくつなげます。
西側の園地ともゆるやかに繋がる整備の提案を行います。



■ **集居室 イメージ**
広縁、園路に面した集居室は、園路の傾斜に合わせ移動する視線と適度な距離感を確保できる開放的な空間です。
10mを超える間口と7mを超える奥行を有しています。



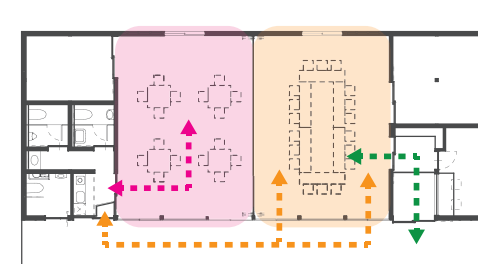
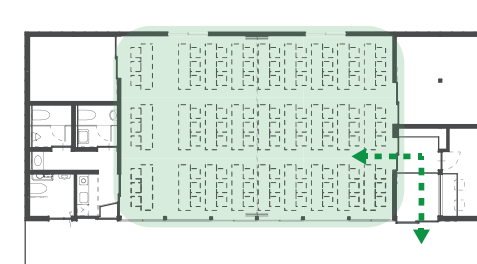
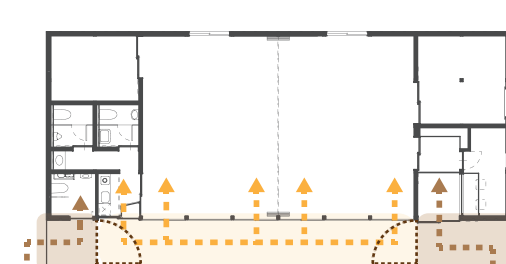
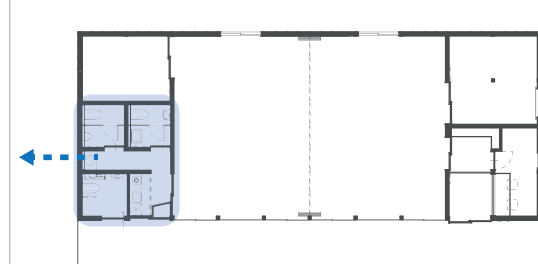
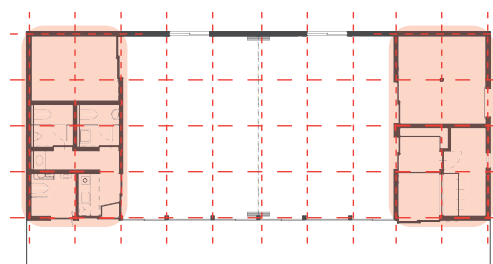
■ **麻雀同好会 イメージ**
集居室は、可動間仕切を閉じることで小規模なグループでの活動にも対応します。



■ **総会 イメージ**
80名分の机、椅子を配置した使い方でも、トラス構造の屋根勾配を活用した天井の高い室内は、窮屈さや圧迫感を感じにくい空間となっています。



■ **子ども会 イメージ**
園地に面して明るく天井も高い空間は、子ども会活動でも活躍します。
加入の増加が期待できるかもしれませんね。



■ **構造計画**
構造、経済性の両面から合理的な1.82mグリッドを基準に、東西の両端部に剛性の高い小規模な部屋を配置し、中央部にトラス構造の開放的な集居室を配置します。

■ **設備計画**
計画地の前面道路には下水本管が存在しません。
コストに配慮し、延長した本管と接続しやすい建物東側に水廻りを集約して配置します。

■ **平面計画**
夜間や総会などを行う際、広縁の両端の管理用門扉を閉じることで、公衆トイレや玄関の利用者と動線を分離することが可能となります。

■ **平面計画**
合理的な平面形状を採用し、コンパクトながらも80名分の机、椅子を配置した会議が開催可能です。
床面積の抑制は建設費や維持管理費の縮減に寄与します。

■ **平面計画**
廊下などの移動のみに使う面積を極力抑えた計画ですが、可動間仕切を閉じたケースでも動線は確保されています。
様々な使い方に柔軟に対応できます。



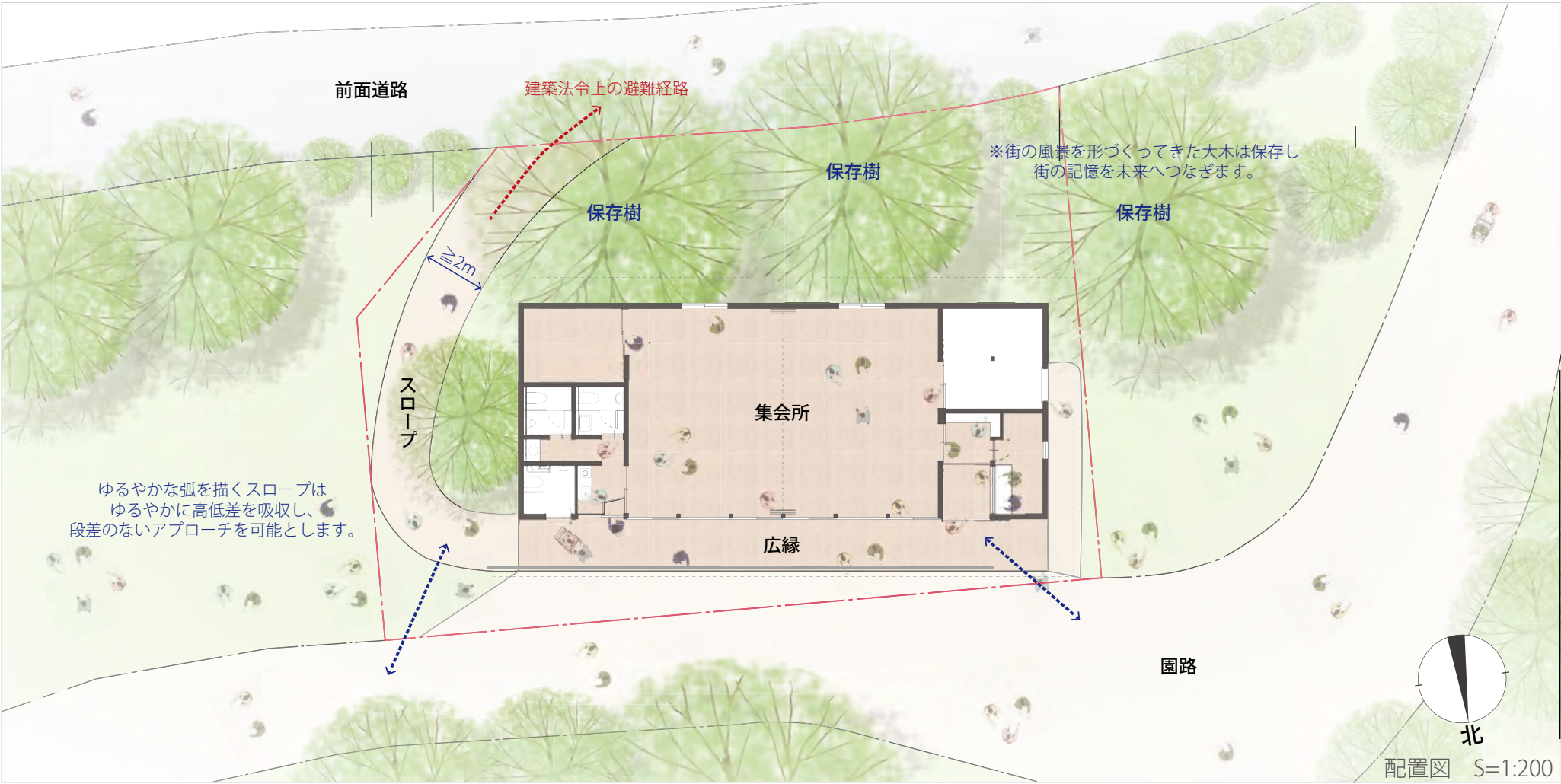
■断面計画

敷地とはゆるやかな傾斜で接続する断面計画とします。コストに配慮し軒高を抑えた切妻屋根を採用し、広縁は深い軒の出とし雨天時の通行も安心です。



■建築概要

敷地面積 402.73 m²
延べ床面積 132.49 m² (40.08 坪)
建築面積 165.62 m² (50.11 坪)
容積率 32.89 %
建ぺい率 41.12 %
構造・規模 木造・平屋建て



■概算の総事業費

項目	金額 (円)	備考
本体工事費(建築工事費)	28,509,000	
設備工事費	9,503,000	
工事費計	38,012,000	≒ 950,000円/坪
設計・工事監理費	4,760,000	
消費税	4,277,200	
建築事業費 合計	47,049,200	
神奈川県 まちのもり創出事業補助金	-350,000	
横浜市 脱炭素推進事業補助金(エアコン)	-600,000	
JAS構造材実証支援事業助成金	-1,100,000	
建設事業負担額	44,999,200	

※ 消費税 10%とします。
※ 設計・工事監理費は、国交省告示 8 号による算出額の 40.00%とします。
※ 補助金、助成金は令和 6 年度の実施要綱等を参考に算出しており、確定している金額ではありません。
※ 「外構工事・家具等備品・敷地測量・地質調査・地盤改良・既存建物解体費・登記・保険等は別途」は含みません。